

CWS向け気象データロガー

本機は、CWS向けに開発されたデータロガーです。CWSと直接接続してデジタル信号を入力し、基本的な統計処理後、SDカードに保存します。省電力設計のため、AC電源のほかバッテリーやソーラーパネルでも稼働可能です。また、データ転送やパソコン表示などのオプション機能もあります。

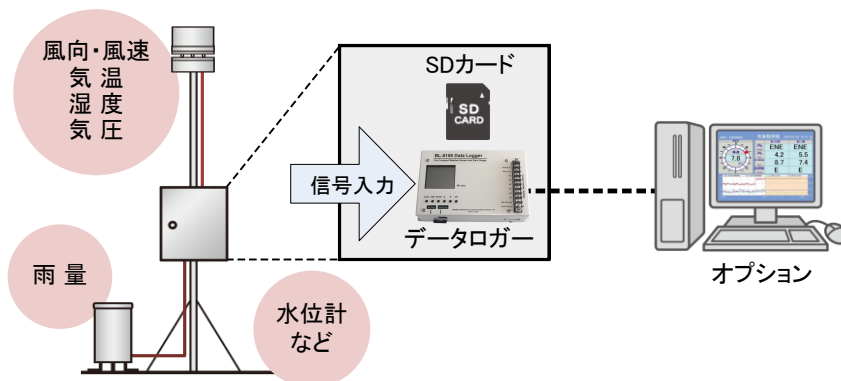
CWS向け気象データロガー

特 長



- CWSと直接接続しデジタル信号を入力、給電も可能
- 内蔵のCPUで統計処理を実施
- ソーラ電源で稼働可能な省電力設計
- CWSのほか雨量計パルス信号や4~20mA信号も入力可能
- オプション
データ転送 : LAN、携帯電話網など
表示機能 : リアルタイム表示
帳表表示、CSV出力、印刷

構成例



機器仕様

◆CWS向けデータロガー	
項目	本体仕様
入出力ポート	(1)RS-422 or RS-485 1ch CWS接続用 (2)雨量計パルス 1ch (3)標準仕様4-20mA 1ch (4)SDカード
サイズ・重量	210(W) x 117(D) x 57(H) mm , 1Kg
電 源	電圧 7~16 VDC 消費電力 計測時10mA、収録時50mA以下 (DC12V)
設置環境	-10~60°C、非結露
統計処理	瞬間値、平均値、最大・最小値、起時、積算値、標準偏差など
オプション	LANポート UPS,AC100V電源アダプター
◆オプション	
パッケージソフト	データ二次処理用ソフトウェア

お問い合わせ窓口：気象情報通信株式会社

本社 業務部 TEL：03-5958-8210
北陸事業所 TEL：076-201-0900
E-mail sales@wics.co.jp